

令和6年度第2回三役会議事要約

日 時	令和7年3月7日（金）午後7時00分より		
場 所	あさぶ商店街事務所		
出席理事	木村 弘	理 事 長	
	佐藤典子	副理事長	
	生嶋宏治	副理事長	（欠席）
	劔 物 忍	専務理事	
事 務 局	奈良正彦		

論点

第41回通常総会

1. 街区再編、賛助会員の取り扱いと定款変更の件
2. 商店街イベントの効果を組合店に還流する施策
3. 麻生キッチンりあんとの業務提携の見直しについて
4. 商店街事業のデジタル化
5. 新しい収益事業
6. 若手組合員の組織化

亜麻の花咲く手づくりの街

麻 生 商 店 街 振 興 組 合

1. 街区再編、賛助会員の取り扱いと定款変更の件

(1) 定款記載の街区が現状と異なっており、修正が必要ではないか。

＜定款第3条＞本組合の地区は、別表に定める区域とする。

(2) 組合員の新規加入、退会に際して定款の記載と齟齬がある場合、一々総会承認、定款変更登記は難しい。

(3) 街区外の加入について賛助会員として扱いを続けると議決権のない組合員が増加する。

＜検討＞ 劔物氏 街区については、定款に定めているが、案として、個々の組合員というところに「本商店街の趣旨に賛同し商圈の活性化に寄与する意思を持つ事業者とする」というような文言を追加してはどうか。

理事長 定款の記載からは街区外になるが組合員を拡大していきたいということからすれば街区の拡大も認められるのではないか。

佐藤氏 賛助会員が増えてくれば議決権のない組合員が増えてしまい、主体的にかかわることがなくなるのではないか。

＊この件は「地区」をどう定めるのか、という問題であり、「意思」があるか、「組合員の拡大の必要性」があるか、「賛助会員が増え、主体的に組合運営に関わることがなくなる」かは地区(街区)をどう定めるかの問題とは異なる。

劔物氏 定款変更を総会議案とするか、理事会で検討することとする。

2. 商店街イベントの効果を組合店に波及させる施策

(1) 今回のPayPay キャンペーンでは個々の店舗が負担するシステム利用料などを札幌市の補助金で賄っている

(2) フラワー商店街での個店紹介、撮影場所として誘導

(3) 夏祭りでのうちわ配布による組合店紹介

(4) 「カレンダー企画」で組合店を掲載

(5) 「まちの灯り」でのアドマンのサイネージを利用できないか。

＜検討＞ 劔物氏 「あさぶらっと」などは組合店に波及させるということに一番効果があるのではないか。

定期的な催しを商店街全体で実施してもいいのかもしれない。

事務局 業種で飲食店などに限られるということからすれば、自分の店には関係ないととられると商店街全体の企画とはなかなか言いにくい。

劔物氏 恒久的な施策については理事の皆さんに聞いてみるのがいいのではないか。アプリを使ってポイントがたまるとか、宣伝するキャンペーンを開催するとか、というところか。

＊イベントの効果（認知度、来街者増、個店売上、コミュニケーションなど）を上げる新しい企画が必要ではないか。例えば、「あさぶ歴史セミナー」、「亜麻の育て方」、・・・などを開催し、協賛店舗を募集する。

3、麻生キッチンりあんと業務提携の見直しについて

- (1) 商店街全体の宣伝告知としてりあんを活用している。
- (2) 商店街のりあん事業に関する収支は、りあんのレンタルスペースなどの売り上げ、これに対する委託料、商店街からの経費補填がある。
- (3) りあんへの業務委託を解消した場合のメリット、デメリット。

- 〈検討〉 佐藤氏 りあんととの関係はこのままでいきたいと思う。りあんがあることで麻生商店街の評価が上がっている。それをうまく活用するためにどういう視点で考えていけばいいのか。
- 佐藤氏 児童デイサービスとか検討しているが数千万円からの初期投資は回収できないのではないかなと思う。利用者の拡大とかを考えたほうが商店街にもプラスとなる。
- 劔物氏 この件については理事会で見直しとして議案に出す必要はないが、りあんから商店街への要望などについて出してもらい連携してやっていくということではないか。

* りあんがWAMからの助成金を受け取れなかった場合、商店街がりあんの運営に携わるのであれば、最低240万円(委託費を含む)を手当てしなければならないが、どのように予算立てするか、が問題となる。組合がりあんの経営に参画するのは、一組合員に便宜を図っているとの疑義もある。

4、商店街事業のデジタル化

- (1) PayPay キャンペーンのようなカード決済の推進
 - (2) 掲示板のデジタル化
 - (3) WEB利用の拡大(メール、LINE、HP、SNS、ZOOM、・・・)
- 参考：りあん「子ども・若者応援ナビ」

5、新しい収益事業

- (1) 亜麻そば乾麺、あさぶーグッズに代わるアイデア
- (2) 甘酒(⇒亜麻酒 🍷)

- 〈検討〉 劔物氏 この件は理事会で検討する。
駅前町内会の会合などをりあんで実施している。
以前実施したFビレッジ見学ツアーなどは評判がよかった。

6、若手組合員の組織化

- (1) 懇談会、懇親会の開催
- (2) 理事会参加
- (3) メンバーでの企画、案出しと理事会との関係

- 〈検討〉 事務局 若い人に入ってもらってやっていかないとこの先イベントなど実施できない虞がある。
- 理事長 商店街に何か起爆剤になるようなアイデアを募集するとして

案内を回して参加を要請して、内容は検討するとしてこれは今年チャレンジしていく必要がある。

佐藤氏 やらなければならないと思うが、組合員の組織化との記述があるが、若手組合員がやる気になってくれてあさぶ商店街をどのように元気にしていくかを考えてくれるような仕組みが必要で、理事のうち監物、加納両氏が楽しい企画をまず発声しながらにく式とか鉄板マニアとか 5 人ほどが中心となってくれば面白いのではないかな。

劔物氏 組合店ではない店舗も参加してもらえるイベントごとのプロジェクトもあるのではないかな。

事務局 昔は観楓会とかあってその中でアイデアが出たりしたのだろうが、今はそういう機会がない。

劔物氏 組合店に限らず交流しようと呼びかけてはどうか。

佐藤氏 南平岸の「こみか」というところで子ども食堂や月 1 回で若手の店主が集まっている話そうだが、そういうのを実施したい。

劔物氏 「あさぶらっと」的なイベントで若い人を巻き込んでいくようなことを考える。青年部をすぐに立ち上げることは難しい。

佐藤氏 (3) についてはイベントの実行委員会の内容が理事会で分かっているなければならない。

劔物氏 懇談会を早速やってみるといいですね。

理事長 これは総会関係なくそういう風なものは今度の理事会後に検討課題としていいのではないかな。

*忙しい人を相手にして懇親会や勉強会への参加を呼び掛けても集まらないのではないかな。人を集める具体的な施策が必要である。例えば、キックボクシングや剣道、旅行、写真など同じ趣味を持つ人など。

劔物氏 その他、理事のほうで担当してもらいたい総会議案はどうか。

事務局 担当していただきたいのは、次年度計画あたりか。議案書に関して、写真、グラフなど多くしてはどうかと思っている。

佐藤氏 先に理事長から商店街のキャッチコピーを変更してはどうかとの意見があったが、引き続き検討していく。

以上について、次回理事会に提案していく。

以上